

平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第2区 —

選挙公報

投票日 12月14日 日

愛媛県選挙管理委員会



自由民主党公認

村上誠一郎

(62歳)

ブレないリベラル派

ゆるがぬ信念。

財政・外交・教育の立て直し

21世紀の日本のビジョン(将来像)

日本の国力の回復・世界に貢献できる日本

目今の危機を乗り越えるとともに、未来を切り拓くため、財政・教育の構造改革を断行し、外交を建て直します。

① **まず、安心と活力を取り戻します。**
国際的な金融の大混乱、原油・原材料の高騰。そして、それがもたらした景気の低迷と物価高。日本の企業と国民が直面する危機を何とか乗り越え、必ず安心と活力を取り戻します。そのために景気対策と格差の是正、地方の再生、金融の再生など、あらゆる政策を総動員します。

② **迫りくる危機に的確な手立てを講じます。**
21世紀とは、水と食糧、資源の国際的な競争の時代です。国民の安全・安心で豊かな暮らしを守り抜くためには、持続発展できる社会を構築しなければなりません。省エネや代替エネルギーの開発、食料自給率のアップ、リサイクルを含めた資源の確保などを速やかに、かつ政策的に実行します。

③ **財政再建を確実に進めます。**
国と地方の大幅な歳入削減構造に大胆にメスを入れ、あらゆる無駄を排除するとともに、都市と地方の格差を抜本的に是正します。そして、国民が本当に納得できる受益と負担のバランスによる年金、医療、介護等の社会保障システムを確立し、老後の安心を実現します。

④ **教育の構造改革を推進します。**
「国づくり、地域づくり」とは、「人づくり」に他なりません。日本の国力と治安を復活させ、地方を活性化させるには、教育の構造改革が不可欠です。高い志をいだき、次代を創造する若者を育てていくため、初等教育でしつけを徹底し、基礎学力の回復を図ります。また、中、高等教育では、自分の頭で考え抜く力をつけ、問題解決できる人材を育てます。

⑤ **日本の外交を建て直します。**
普天間問題で日米関係が戦後最悪になりました。日米関係を再構築し、日中・日韓・日露等の近隣諸国との関係改善に努めます。また、インド・ベトナム等と新しい関係を築きます。

⑥ **東日本の復興と自然災害に強い国土創りに邁進します。**

日本の将来を見える**見識**

安心して暮らせる**国造り・活力ある愛媛**

村上誠一郎 経歴

昭和61年 東京大学法学部卒業
平成4年 衆議院総選挙初当選(連任9期)
平成5年 大蔵政務次官
平成7年 自民党愛媛県連会長(連任7期)
平成9年 自民党副幹事長(連任7期)
平成13年 衆議院大蔵常任委員長
平成16年 初代財務副大臣
内閣府特命担当大臣(規制改革・産業再生機構担当)

平成23年 衆議院より在職25年
平成25年 本年勲章表彰を受ける
衆議院政治倫理審査委員会会長

現職
●自由民主党 総務
●行政改革推進本部顧問
●税制調査会副会長
●海運・造船対策特別委員会委員長
●資源・エネルギー戦略調査会顧問
●福島原発事故究明に関する小委員会委員長
●四国ブロック両院議員会会長

活動区域 愛媛県第2選挙区
今治市・上島町・東温市・久万高原町・松前町
砥部町・松山市(旧北条市・旧中島町)

比例代表も自民党

- ① 独立行政法人の改革による税金の無駄遣いの排除 (32から22に再編8,300人の非公務員化)
- ② 混合診療の解禁及び中医協の在り方の見直し、市場化テストの導入
- ③ 地域再生法(新法)の成立 (地域再生の法的枠組みの創設、地域再生計画453件の認定)
- ④ 構造改革特区法の改正 (産業再生支援の決定(ダイエーなど18件))
- ⑤ 現職プロフェッショナルとしての仕事
自民党海運・造船対策特別委員長として
「トン」数標準税制の創設や内航海運「フェリー」対策予算獲得に尽力
船舶の特別償却制度の拡充に尽力・本年度は特償問題に尽力
地域再生調査会長として
平成25年度版「地域活性化ガイドマップ」を作成
四国ブロック両院議員会会長として
四国選出議員による勉強会や比例区調整・瀬戸大橋の通行料金の抜本的引き下げに尽力・四国新幹線協議会を立ち上げる
- ⑥ 税制調査会副会長として
「来年度の税制改革に取り組み、造船・海運の特償制度に尽力
自民党総務として党に正論を主張する
「原発事故問題」集団的自衛権・特定秘密保護法・円安問題
について正論を展開
本四連絡道路の愛媛県出資金問題に尽力
三坂道路・上島大橋に予算獲得に尽力
- ⑦

今のままではいかん! 変えんといかん!

ISHIN 維新の党 の3つの重要ポイント

- 1. 増税凍結**
国会議員の歳費・議員定数 3 割削減
- 2. 脱原発**
自然エネルギー推進・電力の自由化
- 3. 地方都市・中小企業優先**
地域の企業・従業員を守る政策

略歴

新田高等学校普通科卒
松山大学経営学部卒
[元]松山市議会議員(H14~H18)
[元]松山商工会議所青年部会長
[現]松山大学温山会理事
[元]愛媛県議会議員(H19~)

プロフィール

- 生年月日 / 昭和25年11月6日寅年生
- 出身地 / 愛媛県上浮穴郡久万高原町 (旧:柳谷村)
- 血液型 / B型 ●尊敬する人 / 坂本龍馬
- 座右の銘 / 極意は、基本にあり
- 特技 / 空手道3段 詩吟3段



維新の党

横山 ひろゆき

よこ

やま

平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第2区 —

選挙公報

投票日 12月14日 日

愛媛県選挙管理委員会

若い力で、二期目の実行力

●身を切る改革へ、議員定数削減の実行

●国と地方の役割分担の明確化

●衆参両院の統合による一院制の実現

●真に自立した国家への憲法改正

新たな統治機構の確立

●「生きる力」を養成する人材育成

●食糧、エネルギー資源戦略の確立

●将来の世代のための財政再建

●持続できる社会保障制度の確立

●海洋領土を守る海防力の強化

責任ある国家運営

●軽減税率の導入

●中小企業の成長と活性化を支援

●地域資源を活用した地域ブランド戦略

●医療、介護、福祉サービスの充実と発展

●就労・出産・子育て支援の拡充と定住促進

●島嶼部や山間地の暮らしの支援、整備

地域を守る真の「地方創生」



にしおか
西岡
あらた
新

小選挙区、一本勝負!

経歴

昭和48年2月3日 今治市生まれ。
衆議院議員 塩崎恭久 公設秘書(16年間)、
明治大学公共政策大学院で学び、会社役員を経て、
39歳で衆議院議員に初当選し、活動中。

今治事務所

〒794-0054 愛媛県今治市北日吉町2-6-42
TEL 0898-33-0307 FAX 0898-33-0152

松前事務所

〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町筒井960-4
グランフィールド松前庁舎前102号室
TEL 089-989-5559

ホームページ <http://nishioka-arata.jp>

暴走政治ストップ

安倍政権の経済失政による「不況」で、くらしはますます深刻です。暴走政治ストップ—もっとも確かな力は、日本共産党と私、植木正勝への一票です。力をあわせ、国民の声で動く新しい政治をつくりましょう。

国民の声で動く新しい政治を

消費税増税10%キッパリ中止

財源

- 富裕層と大企業に応分の負担を求める
- 大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収をふやす

伊方原発再稼働やめ、ゼロへ

「戦争する国」づくり許さない

日本を「殺し、殺される国」につくりかえる憲法違反の集団的自衛権行使の「閣議決定」を撤回させます。憲法9条の精神に立った平和の外交戦略で、北東アジアの平和と安定を築きます。

政治腐敗の根源をただす— 企業・団体献金禁止、政党助成金廃止を

「共産党以外に野党として胸をはって堂々とたたかっていく姿はまったくくない」
(野中広務元自民党幹事長・11月16日TBS系テレビ)

「格差拡大」のアベノミクスからくらし最優先で経済たてなおす

- TPP交渉から撤退、農林水産業、中小企業と地域経済の振興
- 不安定雇用から安定した雇用の拡大へ
- 中小企業支援と一体に最低賃金引き上げ、ブラック企業なくす
- 年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ
- 医療費の窓口負担、国保料軽減など社会保障の拡充

アベノミクスの実際

安倍首相は名目賃金だけ見て「賃金2%増」と言いますが、実質賃金は15カ月連続マイナス。給与総額は内閣発足前年比8900円減です。

安倍首相は「雇用100万人増」と主張。でも増えたのは非正規雇用です。
・非正規…約123万人増 ・正規…約22万人減

アベノミクスと消費税増税によって、景況、売上高指数とも4月以降下落。円安倒産は前年比2.8倍にもなりました。

【プロフィール】1952年生まれ。今治西高等学校、高知大学教育学部卒。周桑民主商工会副会長、党東予地区委員長などを経て現在、党県常任委員。



うえき
植木
まさかつ
正勝

日本共産党

比例代表は

日本共産党

とお書き
ください
(個人名を書くとは無効です)

Q 日本共産党
情報発信中!

